

平成26年度 地域学校協働活動事例

平成26年度優れた「地域による学校支援活動」推進に係る文部科学大臣表彰

市町村名	鹿角市
活動名	平元小学校学校支援地域本部
関係する学校	平元小学校
こんな活動です！	子どもたちは地域の財産。将来の「平元地区コミュニティ」を支える子どもたちの輝く笑顔を応援しています。



クリスマス読み聞かせ会



りんご農家の方と袋かけ

概要・経緯	当該校学区は、古くから「平元地区コミュニティ推進委員会」が結成され、地域活性化を図る上で、学校との連携活動等が盛んに行われてきた土地柄である。さらに、地域で栽培が盛なりんごを教育活動に組み込んだ「アップル活動」が始まり、栽培農家や加工業者の方々から支援していただいて栽培から加工、販売までの学習が学校の特徴ある活動として定着している。平成20年度から始まった学校支援地域本部事業では、地域・コーディネーターを窓口にしなが、週に1度の読み聞かせ活動を中心に、登下校の見守り、図書整備や校外環境整備、教科学習の支援、スポーツ少年団活動等にいたるまで地域の教育力を学校活動に反映させている。地域住民にとっても学校で子どもとふれ合うことが技術や学びの還元場所となっている。運動会を学校と地域で合同開催したり、「平元地区コミュニティ推進大会」で、毎年、学校からの発表を行ったりするなど、学校と地域との双方向の連携・協力体制が確立されている。
活動の特徴・工夫	【特徴的な活動内容】 ○地域ぐるみの挨拶運動、登校見守り ○週に1度の読み聞かせ活動（朝読書の時間）、読み聞かせクリスマス会の実施 ○図書整備（図書修理、図書館整備、図書館環境の整備）、校内外整備（廊下、植木、草刈り等） ○アップル活動への支援（受粉、摘果、収穫、加工、頒布・販売等） ○教科学習（国語、生活、家庭、体育）や学校行事（校外学習）等への支援 ○スポーツ少年団活動支援（野球、ミニバス、陸上、スキー） 【実施に当たっての工夫】 読み聞かせ活動や図書整備活動においては市立図書館と連携し、図書の借り入れや補修に生かしている。アップル活動の中で、NEXCO東日本（東日本高速道路株式会社）と連携し、りんごを頒布しての交通安全啓発など、活動に広がりをもたせている。
効果・成果	地域の中で、ごく当たり前に学校への支援が行われ、学校からは感謝の気持ちが地域へ返されていることが、住民の喜びや生きがいになり、プラスの連鎖になっている。地域の応援団の結束が更に広がり、学校支援地域本部＝地域支援学校本部というように、双方向のメリットが大きくなっていることが地域に伝わっている。学校の児童の活躍は地域の喜びとなっており、チームが決勝に進出した鹿角地区の野球大会では地域住民の多くが応援に訪れた。